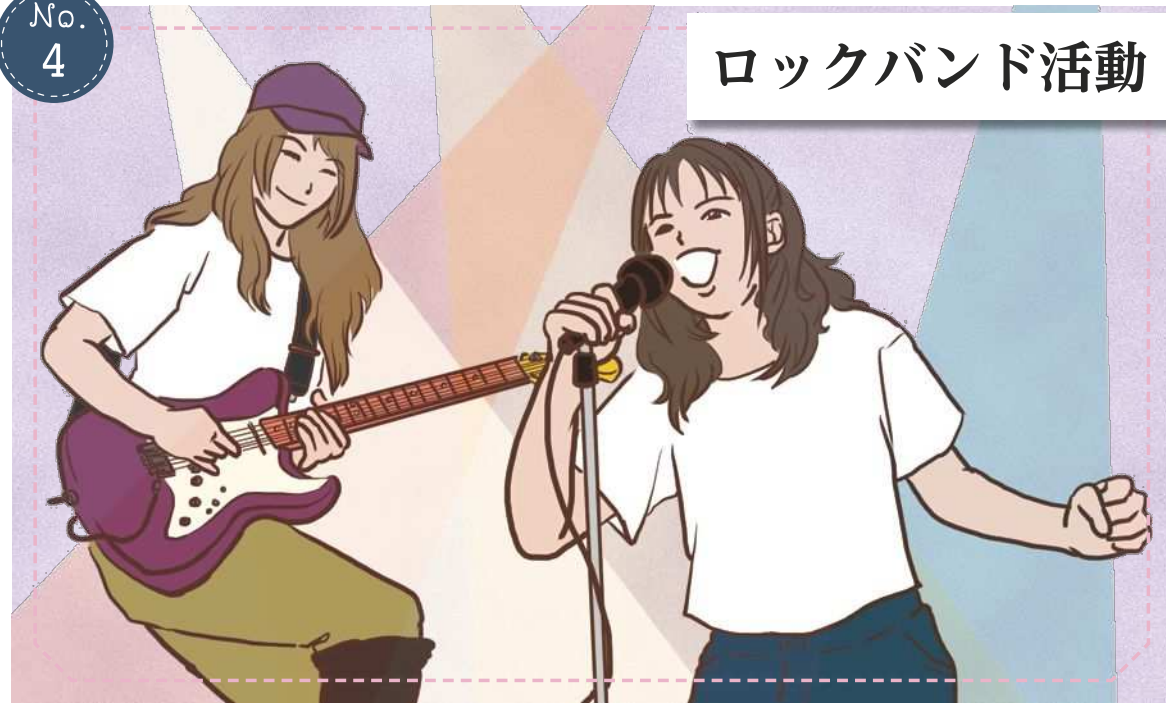


ロックバンド活動



Kさん 小学校・教諭・5、6年 複式学級担任・経験年数 35年

大学時代所属していたロック同好会の先輩とユニット（2人組）を組み、県外も含め出演できそうな場所でライブ活動をしています。地域の祭りや学校行事にも機会を見つけて参加しています。今年は、さらにレディースバンドを結成し、コピーバンドのイベント参加に向けて練習をしています。

その取り組みはどのくらいの頻度で実施していますか。また、どのくらいの期間継続していますか。

年に6回（2か月に1回）ライブ活動をしています。

練習はバンドメンバーが他県にいるため、週に1回（土曜日）にオンラインを使って行っています。

これまでの音楽活動は、子育ての時期等で控えめだった時期もあるので、初任校（鹿児島市）にてサークルに入り1年、3校目（離島）にて地域の方々と1年、5校目（鹿児島市）職員バンドにて1年です。息子が社会人になってからの6校目の現在は、定期的な活動を継続できる状態です。

その取り組みをはじめたきっかけを教えてください。

島内の養護教諭から誘われて始めました。

その取り組みにまつわるエピソードをできるだけ詳しく教えてください。

学生時代の仲間と再び交流することができ、気持ちが若返りました。音楽活動を通じて職種の違いの仲間ができたり、いろいろな方の人生に触れたりすることができ視野も広がっています。自分たちの年代や曲調に合うライブ会場を捜していくうちに、県外のライブハウスイベントにも参加するようになり、いろいろな県にいる友人と再会する音楽旅にもなりました。

ライブのフライヤーを作るために苦手なパソコンでの作業（AI活用）にもチャレンジし、それが仕事にも活かされています。

あなたにとって、その取り組みはどんな時間ですか？ また、その時間があなたの人生に変化やプラスになったことがあったら教えてください。

自分と向き合う時間です。仲間とお互いの向上を披露し合うライブに向けて個人練習にも励んでいます。練習の成果をライブでお客様にも見てもらい笑顔が返ってきたり、「楽しかった」と声をかけてもらったりすることで元気をもらっています。音楽活動を継続するために体力をつけ、仕事もなるべく長く続けたいとモチベーションが上がります。

仕事との両立で心掛けていることはありますか？ 特に仕事以外の時間をどのように作っていますか。また、その時間を作るコツや工夫していることを教えてください。

夏季休業・冬季休業をうまく活用して、次の学期の教材研究・時間割作成等、できる仕事をしています。会議資料等、前年度のものを参考にし、自分の係の仕事にも見通しをもって取り組むようにしています。日々は朝の時間に効率よく仕事をし、放課後は定時退庁を心がけ、睡眠も確保できる生活リズムに心がけています。

今後、仕事以外で挑戦したいこと、勉強してみたいこと、やってみたいこと、目標などがありましたら教えてください。

仲間と集える場所を確保したくて、小屋を作りました。野菜作りを学び、収穫した食材でのバーベキューや飲食・会話を楽しめる時間も作っていきたいと思います。

これから教職員になる方に向けてメッセージをお願いします。

教員という仕事は、子どもたちの生活・将来に大きな影響を与えるやりがいのある仕事です。「世の中にはいろんな人がいて、いろんな生き方があって、人生はすばらしい」と思ってもらえるよう、身近な大人として自分の経験を語れると素敵だと思います。自分を支えてくれる学生時代の仲間・趣味を大切にしてください。

仲間の先生方に向けてもメッセージをお願いします。

体力の衰えを感じたり、介護・家族のことで自分の時間を生み出すのが難しい時期です。自分へのちょっとしたご褒美を準備しながら日常が楽しくなるよう工夫していきましょう。